乳幼児期からの子供の教育支援プロジェクトにおける
家庭教育支援チームのイメージ図

区市町村教育委員会・区市町村

設置促進
活動支援

「担い手」養成研修の実施

修了者が核となって

◎小学校・中学校、ＰＴＡ
◎幼稚園、保育園
◎保健・福祉部局、児童相談所、保健センター、子ども家庭支援センター、児童館
◎公民館、図書館等社会教育施設
◎子育て支援団体
◎企業　　等

連携・協力

家庭教育支援チームの設置

（概ね小学校区から中学校区程度を活動エリア）

子育て支援団体や子育て経験者、子育てサポーター、ＰＴＡ関係者、民生児童委員、青少年委員等の地域住民、社会教育施設や母子保健、子育て支援部署の行政職員　などで構成

◎小学校・中学校の授業
◎公民館等社会教育施設の事業
等

親準備教育の企画・提案

乳幼児期の子供とその親の知り合い広げや気軽な相談対応

親に対する学習機会の提供

乳幼児期の子供の親の仲間づくり

子育てに関するヒントの提供

家庭教育支援チームの活動のＰＲ・発信

孤立化している

さまざまな状況にある乳幼児期からの子供の教育支援

家庭教育や子育てに無関心

親の社会的つながりづくり・地域のつながりづくり

家庭の教育力の向上・地域の教育力の向上